

事務事業名	農道保全対策事業負担金(雲南飯石地区)		所属部	建設部	所属課	農地整備課
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	農業用施設整備G	課長名 保科 浩二
	施策名	〈34〉農業の振興		担当者名	菅澤 直樹	電話番号 0854-40-1068 (内線) 2402
	目的・対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。		
	基本事業	〈097〉農業基盤の整備・保全		予算科目	0:130:0:6 項 目 中事業	県営農道整備事業
	目的・対象	担い手農家をはじめとする農家	意図	働きやすい環境で、農業の生産性が維持・向上する。		
				0:565:3:7 項 目 中事業	農道保全対策事業負担金	

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
農業者及び農道利用者	農道の保全対策により、安心安全な通行が図られる。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☐ 単年度繰返(年度～) ☒ 期間限定複数年度 (H29 年度～ R5 年度)	
■内 容 : 農道の点検診断、機能保全対策としての更新整備、機能強化対策としての保全対策を行う。 ■負担率 : 国50%、県25%、市25%(広域営農団地農道整備事業 保全対策) ■事業箇所: 雲南飯石線/飯石広域農道(雪崩対策・落石対策・橋梁及び路面補修等) ■総事業費: 856,000千円	
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ■県及び関係機関、受益者との協議・調整 ■負担金の支出 ※事業完了	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 雪崩・落石対策工	箇所	1	1	0	
イ 法面保護工・舗装修繕	箇所	1	3	2	
ウ 事業進捗率(事業費)	%	80.2	90.7	100.0	
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
【県営事業】 ■事業費 : 79,600千円 ■市負担金: 19,900千円(負担率25%) ■充当起債: 過疎債		財源内訳	国庫支出金	千円				
			県支出金	千円				
			地方債	千円	22,500	22,500	19,900	
			その他	千円				
			一般財源	千円				
			事業費計	千円	22,500	22,500	19,900	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	農道の保全対策により、安全安心な通行が図られる。
② 事業実施するうえでの課題	県営事業につき、島根県の事業計画に沿った地元調整が必要であった。
③ 課題解決に向けた改革改善等	県及び受益者との連携により円滑な事業推進に努め、令和5年度にて事業が完了した。